

	質問内容	担当課	回答（発言者・発言内容）	対応
1	中日新聞に地籍調査の進捗率が低いとの記事があった。大台町の進捗率は3%、三重県では10%、全国では52%。この地区の地籍調査の現状と今後について教えて欲しい。	建設上下水道課	平成17年度から地籍調査に取り組み、対象面積約290 k m ² に対し、実施済面積は約 8 km ² となっている。 栃原地内では大林地区と本郷地区で実施しており、本郷地区は進捗が遅れているが、今年度中には完了予定となっている。 現在、町内では下菅区を4つの地区に分けて実施しており、計画では完了まで5年程かかる予定となっている。また、他の地区からも要望をいただいているため継続的に事業を進めていきたい。	
2	栃原地区には濁川が流れているが、約60年前には川で泳いで遊べた。現在は大雨が降ると川は綺麗になるが、1か月もするとヘドロが浮く。栃原橋の下や大林の上流では、トラックのタイヤなど粗大ごみが捨てられている。水質調査など綺麗にしてもらうような対策を講じてもらいたい。	生活環境課 建設上下水道課	（生活環境課長）不法投棄については現地を確認しゴミの回収等をしたい。その場所は不法投棄が行われやすい場所かも知れないため、相談させていただいて看板の設置等を検討したい。 （建設上下水道課長）濁川については三重県が管理している河川となるため、このようなご意見があったことを松阪建設事務所へ伝えさせていただく。 （町長）濁川の上流は多気町となるため、多気町にも協力をお願いする。	現地確認済み
3	宮川は2014年から2024年の10年間で 5回清流日本一になった。高校生たちは宮川でプラスチックフィッシングを活用してごみ集めをしていたが、町の方々みんなが一致団結して頑張っていきたい。1980年にユネスコエコパークに登録されているがブランディングに活用して欲しい。宮川が日本有数の自然環境を持つ清流として、流域住民がいつまでも誇りに思える川であり続けられるように、環境保全の取組を町長、町職員の方と一緒に頑張っていきたい。	戦略企画課 産業課 建設上下水道課 生活環境課	（町長）ありがとうございます。宮川ダムから紀北町へ東京ドーム8分目ぐらいの水を毎日発電用に放流している。宮川へは毎秒0.5トンしか放流していないので、私は毎秒4.5トン放流してもらうよう希望している。県へは水量が増えたらそれだけ川が綺麗になると願っているが、県としても、中電にダムの権利を売ったため、 良い返事はなかなか難しいと考えているが、 在職中はなんとしてでもと考えているのでよろしく願いたい。	
4	先日、教育委員会へ行き小学校の子供たちに綺麗な川を護るためにポスター制作を依頼したため、小学校に図書券や活動費などをお願いできればと思う。川を綺麗にするという意識づくりは小さい頃からしていくのが1番良いと思うので検討をお願いしたい。	教育委員会	（教育長）子供たちが、川を綺麗にするための注意喚起のポスターを描くということは大変良いことだと思う。描いていただいた児童に図書券などのお礼を渡すとなると、予算が絡むため即答はできないが、これからも子供たちと協力できるようにしていきたい。	
5	年4回ある議会定例会の一般質問のために各課長は答弁作成に大変苦しんでいるのではないか。特に最近は議員の質問内容のレベルが非常に高くなっており、それを答えることによって大台町そのもののレベルが上がっていくと思うが、質問レベルが高くなればなるほど、量が多くなればなるほど、対応に非常に時間を取られて、本来の業務ができないのではないか。	全課	（町長）議長を除く10名のうち、8人から9人が毎回一般質問をされ、職員は答弁書作成には神経を使い、9時、10時まで残業をしているため 議長にはもう少し減らしていただくよう依頼した。また、類似する質問がある場合は誰かが代表して質問していただくなど、本日は議員も参加しているため願います。 （戦略企画課長）一般質問が1人の課長に集中すると、かなりの時間と労力を要するため、その場合は大変なことになるが、 一般質問されることにより、知識を高めることにもなる。また、提案等をされることにより気づきもあるため、ありがたい一般質問もある。	
6	町民体育館などの使用料について、多気町では町民と町民以外では使用料が違う。大台町は一律のため、財政状況が厳しい中、町外者の利用料は値段を上げるなど格差をつけてはどうか。	生涯学習課	（生涯学習課長）近隣の状況も情報収集しながら今後考えていきたい。	
7	少子高齢化などにより水田や茶園、山林等々はすでに放置されたところもある。耕作放棄地の現状や、国の政策、大台町の対策についての方向性を聞かせてほしい。	産業課	（産業課長）令和4年の農林業センサスの調査結果では、本町の耕地面積は426haで内訳は田が ² 213ha、畑が213ha。うち、農振農用地は田で188ha、畑で60haの計248ha。 遊休農地もしくは耕作放棄地は、令和5年度の調査結果では36haほどで町内に散在している。 これまで遊休農地対策として柚の作付けを推奨し苗木の配布をしたがそれ以降は得策がなく、農地以外への転用は増加傾向にあり、農業の抱える問題は深刻な状況にあると認識している。 国においては食料農業農村基本法などの各種法令を改正し、海外輸入から自給自足できるよう農地の確保によりやく本腰をいれてきた状況であり、今後国が行う農業支援に町としても注視している。 また林業では森林環境譲与税のように税収を森林整備に還元する取組が国で始まっているが、いずれ農業もこのような状況になると予想している。 現在、農業を営む方を対象に今後10年先を見据えた農業経営アンケートを実施しており、その後、地域の方々と協議する場を持ち、目指すべき将来の農地利用のあり方など、 今後の本町の農業経営に係る「地域計画」を策定していく予定である。	

8	自分の土地の隣地が4、5年ぐらい放置され雑草が伸び放題で木も生えてきており、自分が除草剤を買って境目だけは定期的に除草している。特に冬場は火災等の心配もある。例えば固定資産税から費用を捻出して整備するなど、町で管理ができないのか。	生活環境課 産業課	（生活環境課長）町道等に影響が及ぶものは町で対応している。それ以外では、地域からそういった声をいただいた場合は、役場から所有者に対し管理をお願いする文書等を出している。現地の状況等を確認して何らかの対応を取りたい。 （産業課長）そのような事案は町内全域で散見されており、農業委員会を通して農地の所有者へ行政指導まではいかないが、管理をしていただくような通告等をさせていただくため、産業課もしくは各地区の農業委員さんにご連絡いただければ対応はさせていただきます。	所有者に文書発送済み
9	初めて報徳診療へ行ったが患者は少なく、すぐ診てくれるという状況で、病気についてマンツーマンで話ができる、そんな雰囲気の中で色々話をさせていただきこれが本当の病院だと思った。現在、年に1回か2回の回覧しか見ないため、町民ができるだけ足を運ぶような啓蒙や宣伝などをお願いしたい。	報徳診療所	（報徳診療所事務長）お褒めいただきありがたい。令和5年度の地区別の受診者は69%が宮川地域の方、16%が大台地域であった。啓発については毎月「診療所広報紙 イマコレほうとく」を回覧している。また、けん玉サロンを実施し、その時に報徳診療所を知っていただいたり、学校を通じて予防接種を実施したりと周知はしているが、まだ足りていないと自覚もあるため、引き続き力を入れていきたい。	
10	昴学園高校の話が出たが大台町は野球以外にボートの競技などもあるため、スポーツを通じて子どもの育成や地域を盛り上げてはどうか。	生涯学習課	（生涯学習課長）教職員による部活動が難しくなり、部活動の地域移行が昨今言われているが本町においても、そういった取組を今後検討していく必要がある。その際には受け皿も必要なため行政だけでは不可能と考えている。スポーツに限らず文化部系も含め部活動の継続を考える必要があり、お力添えをお願いしたい。 （戦略企画課長）昴学園については令和4年入学者数72人、うち県外生17人、令和5年入学者数80人、うち県外生33人、今年度は74人、うち県外生29人で、やはり昴で野球をしたいという生徒もかなりの数になる。また、町と昴学園が連携し魅力化支援事業を実施しており、ホームページなどのツールを利用し県外生にもPRをしながら、生徒募集に尽力している。	
11	大台地区では地上デジタル放送が映らないのでケーブルテレビを利用している方がほとんどであり、また大台町の行政放送も放送されているが、10年ほど前まで放送されていたテレビ愛知が放送されなくなった。私が聞くところでは、テレビ愛知は愛知県を中心とする放送であり、三重には三重テレビがあるということであるが、松阪市や津市などの中心部ではケーブルテレビにおいても放送している。以前のようにテレビ愛知が放送されるようにしていただきたい。	戦略企画課	（町長）確か本町が放送権を購入する必要があり結構な料金を負担することとなる。本町が購入してまで放送する義務がないため実施していない。 （戦略企画課長）松阪ケーブルに確認し、改めて回答したい。仕組みについてももう少し勉強させていただきます。	松阪ケーブルテレビに問い合わせた結果、地元放送局の了解が得ることが現状不可能。ネット配信の利用する方法もある旨を伝えた。 また、今後テレビ放送業界の情勢が変化し、再放送同意のあり方に変更があれば視聴可能になる可能性との回答であった。